

防災に関するアンケート調査結果：単純集計  
(八幡浜市)

平成 24 年 2 月

愛媛大学防災情報研究センター

## 目次

1	調査概要	2
2	調査結果	3
2.1	回答者の属性	3
2.2	防災知識に関する設問の回答傾向	4
2.3	家庭内防災対策に関する設問の回答傾向	9
2.4	災害に対する意識に関する設問の回答傾向	14
2.5	地域防災に関する設問の回答傾向	17
3	行政・自主防災組織に対する要望・意見一覧	23
4	おわりに	25

## 1 調査概要

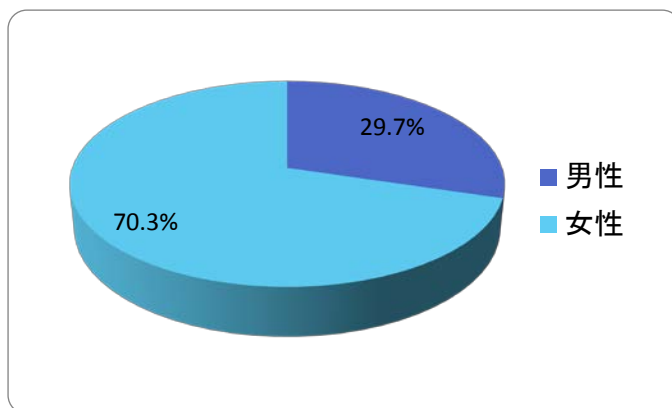
- 調査目的： 八幡浜市住民へ防災に対する知識、対策、意識を調査することにより、今後の防災施策に資することを目的とする。
  
- 調査方法： 本市の自主防災組織は結成率 100%であり、住民の皆様の防災に関する意識はとて高いと感じられます。  
今回の調査では、八幡浜市の住民を対象として調査を行ないました。個人の特特定ができないように無記名自記式により実施しています。
  
- 調査抽出対象： ①住民の深層心理が把握②幅広い地域への調査③各家庭における防災会議の推進④高い調査回収率、といったことを踏まえ、今回の調査を小学生の家族へ依頼しました。  
八幡浜市内の一部の小学校の各世帯へ配布し、それぞれの世帯で家族の代表者 1 名へ回答を依頼しております。

## 2 調査結果

### 2.1 回答者の属性

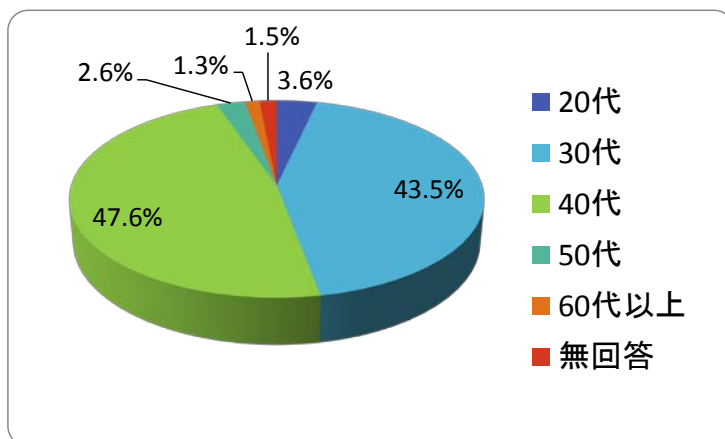
#### ■性別

	度数	%
男性	116	29.7
女性	275	70.3
合計	391	100.0



#### ■年齢層

	度数	%
20代	14	3.6
30代	170	43.5
40代	186	47.6
50代	10	2.6
60代以上	5	1.3
無回答	6	1.5
合計	391	100.0



最年長：67歳

最年少：22歳

## 2.2 防災知識に関する設問の回答傾向

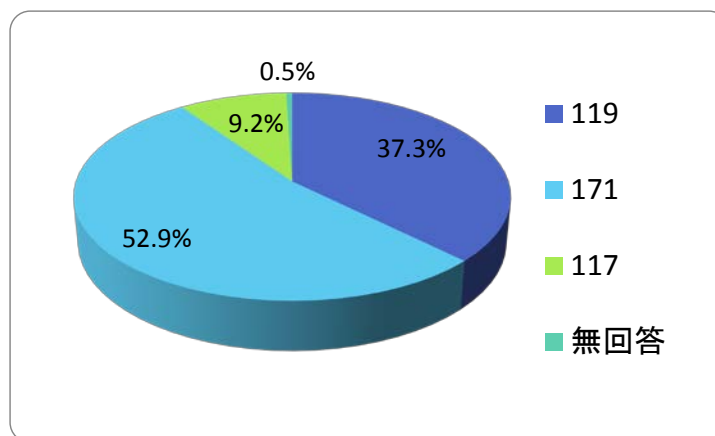
◆あなたの防災知識についておうかがいします。それぞれの設問に対し、正しいと思う選択肢をひとつだけ選び欄に☑をご記入ください。

■災害時の伝言ダイヤルは？

119       171       117

回答：

	度数	%
119	146	37.3
171	207	52.9
117	36	9.2
無回答	2	0.5
合計	391	100.0



正解：171

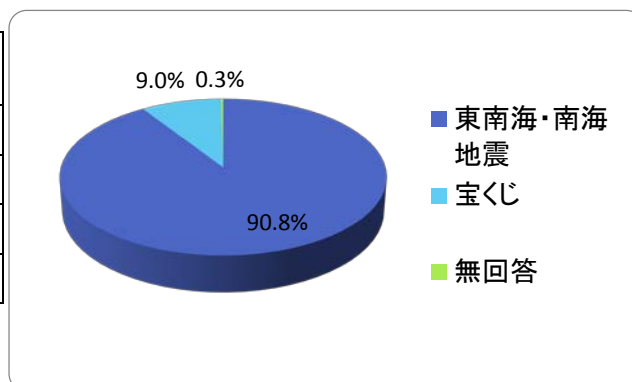
地震や大雨などの災害発生時には、特定の地域への電話連絡の殺到が予測されます。災害用伝言ダイヤルは、被災地への通話がかかりにくい状態[ふくそう状態]になった時、被災地内の家族、親戚、知人などと安否の確認や緊急連絡を取れるようにするものです。

■今後30年間に、東南海・南海地震が来る確率と、ジャンボ宝くじで100万円以上当たる確率はどちらが高いと思いますか？

東南海・南海地震       ジャンボ宝くじ

回答：

	度数	%
東南海・南海地震	355	90.8
宝くじ	35	9.0
無回答	1	0.3
合計	391	100.0



正解：東南海・南海地震

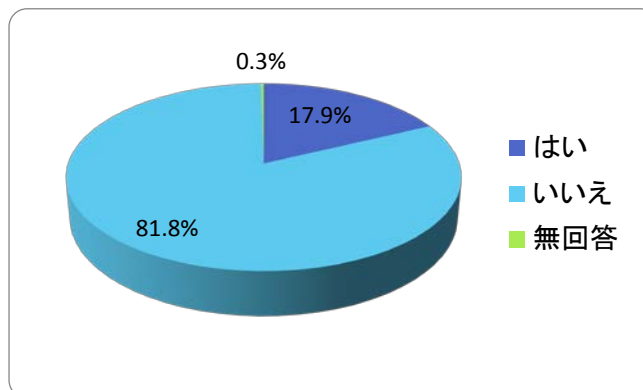
■住宅の建築が1981年（昭和56年）6月以降であれば、震度6でも命が助かる可能性はかなり高い。

はい

いいえ

回答：

	度数	%
はい	70	17.9
いいえ	320	81.8
無回答	1	0.3
合計	391	100.0



正解：はい

建築基準法が変わったのが、昭和56年（1981年）の6月です。  
この日にちだけでは、区切れないけれど、ひとつの基準です。

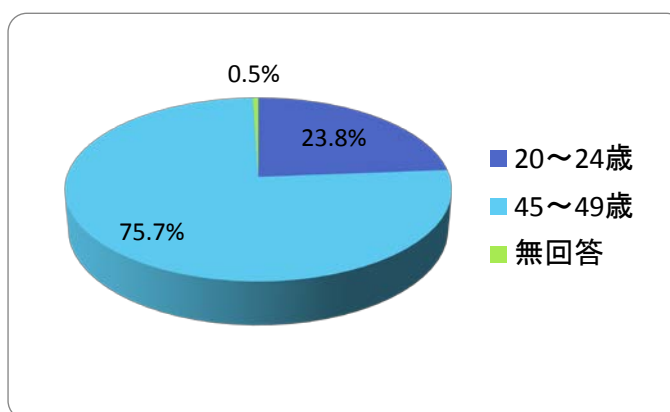
■阪神淡路大震災において、亡くなった人が多いのは、どちらでしょう。

20歳から24歳

45歳から49歳

回答：

	度数	%
20～24歳	93	23.8
45～49歳	296	75.7
無回答	2	0.5
合計	391	100.0



正解：20歳から24歳

年齢別にみると

お年寄りが多くなくなっていました。

被災地に大学が集中していたこと。

木造の安いアパートに多くの大学生が住んでいて、たくさんの方が亡くなっている。

（（社）日本火災学会「兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」より）

■地震で震度7とは、どんな状態でしょうか。

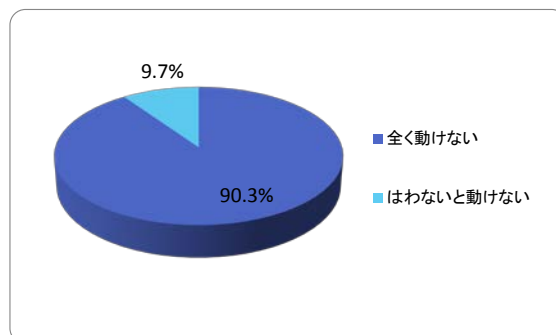
全く動けない

はわないと動けない

普通に歩ける

回答：

	度数	%
全く動けない	353	90.3
はわないと動けない	38	9.7
普通に歩ける	0	.0
合計	391	100.0



正解：全く動けない

震度7の揺れに襲われると、揺れがおさまるまで何もできず、自分の身の安全も十分に図ることはできません。

震度6強： 立っていることができず、はわないと動けません。

■マグニチュードとは、何ですか？

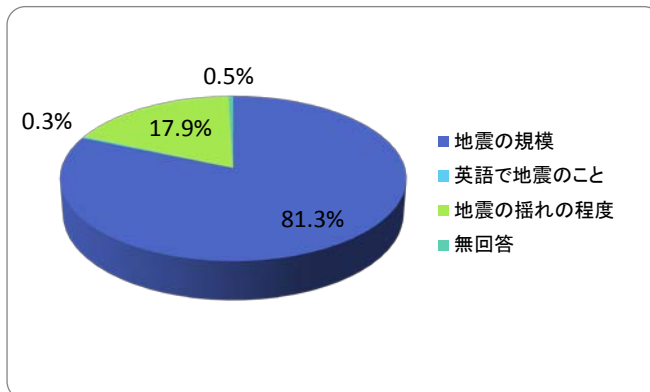
地震の規模

英語で地震のこと

地震の揺れの程度

回答：

	度数	%
地震の規模	318	81.3
英語で地震のこと	1	0.3
地震の揺れの程度	70	17.9
無回答	2	0.5



正解：地震の規模

『マグニチュード』とは、地震の規模そのものを表し、  
『震度』とは、各地点の揺れの強さを示します。

■大震災による死者の約8割の原因は何だと思いますか。

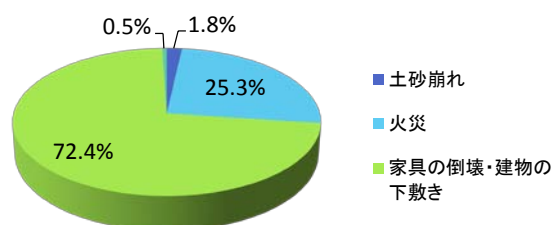
- 土砂崩れ                      火災                      家具の倒壊・建物の下敷き

回答：

	度数	%
土砂崩れ	7	1.8
火災	99	25.3
家具の倒壊・建物の下敷き	283	72.4
無回答	2	0.5
合計	391	100.0

正解：家具の倒壊・建物の下敷き

過去の大震災の死者のうち、およそ8割が窒息・圧死によるものと言われています。

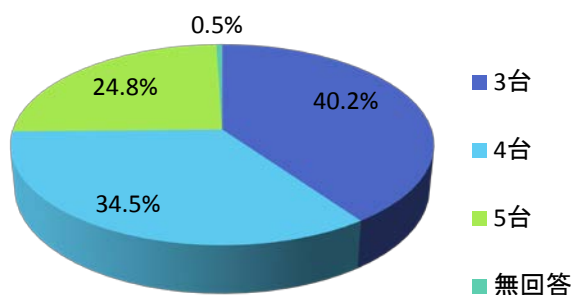


■八幡浜市には、救急車が何台あると思いますか？

- 3台                      4台                      5台

回答：

	度数	%
3台	157	40.2
4台	135	34.5
5台	97	24.8
無回答	2	0.5
合計	391	100.0



正解：3台



■八幡浜市に、自主防災組織がどれくらいあるか知っていますか？

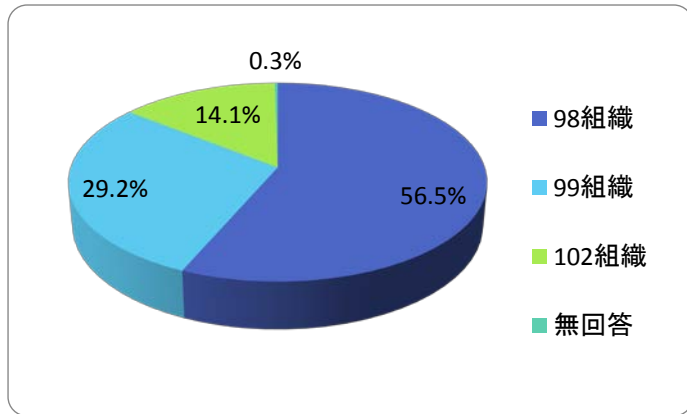
98 組織

99 組織

102 組織

回答：

	度数	%
98 組織	221	56.5
99 組織	114	29.2
102 組織	55	14.1
無回答	1	0.3
合計	391	100.0



正解：98 組織

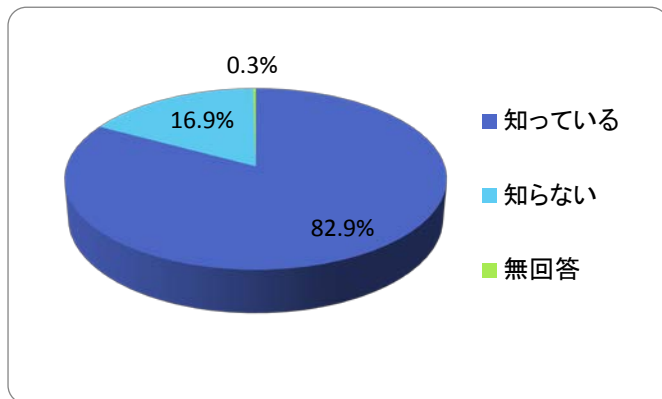
■あなたの地域の指定避難場所を知っていますか？

知っている

知らない

回答

	度数	%
知っている	324	82.9
知らない	66	16.9
無回答	1	0.3
合計	391	100.0

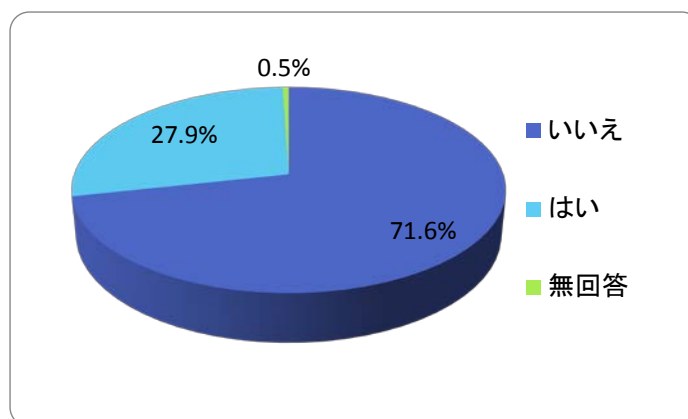


## 2.3 家庭内防災対策に関する設問の回答傾向

■地震が起きた時を想定して、ご家族で避難の方法を話し合うことはありますか？

回答：

	度数	%
いいえ	280	71.8
はい	109	27.9
無回答	2	0.3
合計	391	100.0



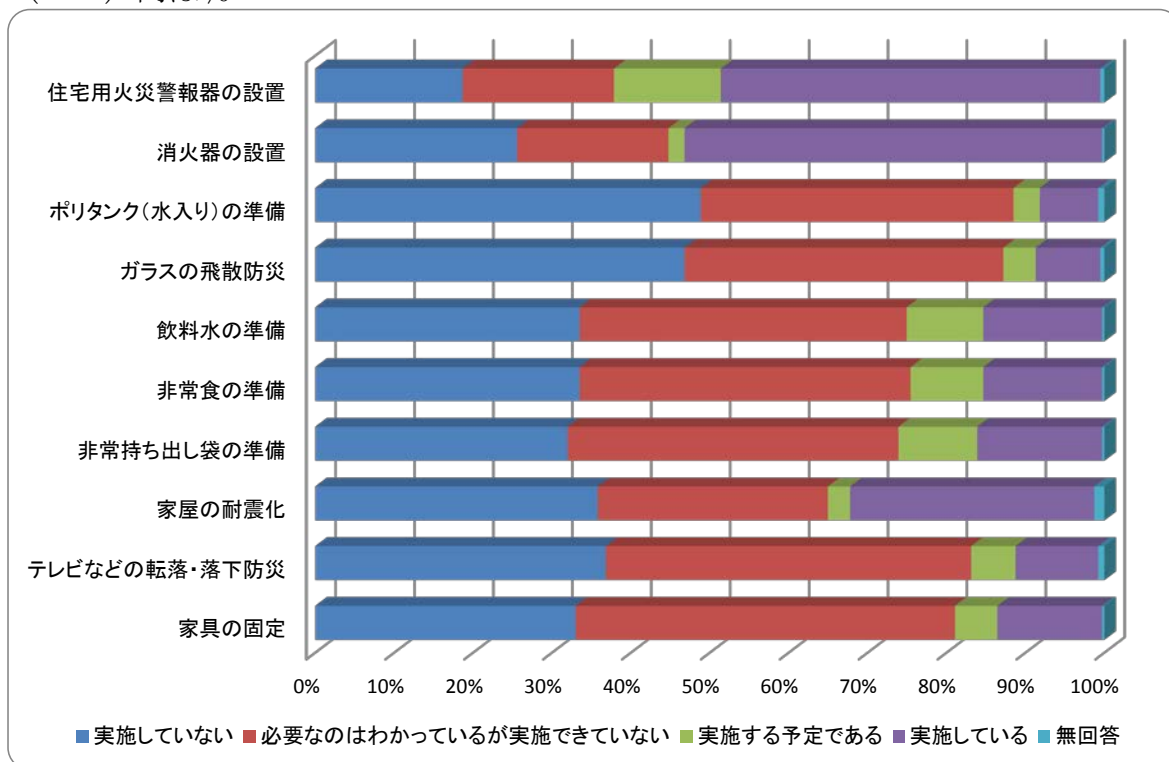
■話し合いは年に何回程度？

回数	度数	%
1	74	68.5
2	27	25.0
3	4	3.7
5	2	1.9
12	1	0.9
合計	108	100.0

■家庭内の防災対策実施状況

	実施していない	必要なのはわかっているが実施できていない	実施する予定である	実施している	無回答
家具の固定	129 (33.0)	188 (48.1)	21 (5.4)	52 (13.3)	1 (.3)
テレビなどの転落・落下防災	144 (36.8)	181 (46.3)	22 (5.6)	41 (10.5)	3 (.8)
家屋の耐震化	140 (35.8)	114 (29.2)	11 (2.8)	121 (30.9)	5 (1.3)
非常持ち出し袋の準備	125 (32.0)	164 (41.9)	39 (10.0)	62 (15.9)	1 (.3)
非常食の準備	131 (33.5)	164 (41.9)	36 (9.2)	59 (15.1)	1 (.3)
飲料水の準備	131 (33.5)	162 (41.4)	38 (9.7)	59 (15.1)	1 (.3)
ガラスの飛散防災	183 (46.8)	158 (40.4)	16 (4.1)	32 (8.2)	2 (.5)
ポリタンク（水入り）の準備	191 (48.8)	155 (39.6)	13 (3.3)	29 (7.4)	3 (.8)
消火器の設置	100 (25.6)	75 (19.2)	8 (2.0)	207 (52.9)	1 (.3)
住宅用火災警報器の設置	73 (18.7)	75 (19.2)	53 (13.6)	188 (48.1)	2 (.5)

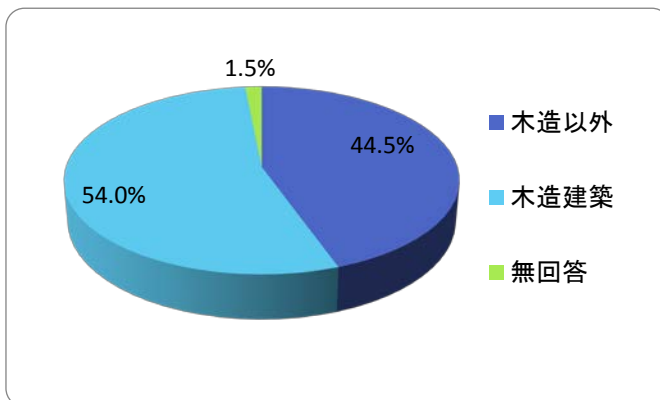
( ) 内は%



## ■住居の状況

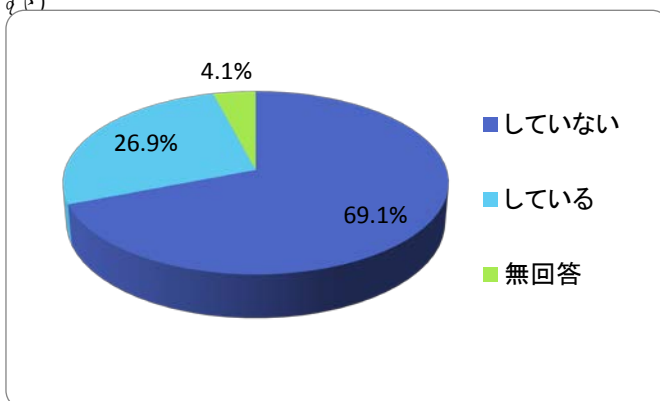
### (1) 住宅構造

	度数	%
木造以外	174	44.5
木造建築	211	54.0
無回答	6	1.5
合計	391	100.0



### (2) 耐震改修の有無（予定を含む）

	度数	%
していない	270	69.1
している	105	26.9
無回答	16	4.1
合計	391	100.0



## ■耐震工事や改修をしていない（予定もない）理由

10年前に家を建て替えた
1階が鉄筋，2階3階が木造，広さがあるためなかなかできない
H22.8月に耐震住宅にリフォーム完成しました
アパートだから
あまり不安を感じないから
お金がいるから
コスト面
すでに耐震できている
する必要がないから（耐震構造である）
そこまでの余裕はない
どこを改修すれば良いかわからない
パネル工法は耐震力があるから

まだ7年なので耐震性があるといわれているので
まだ建てて5年目なので
まだ新しいので
マンションだから
よくわからないから
一応の基準は満たしていると考えから
家が古すぎて
家が新しいから
家財産家族を守るため
会社アパートのため会社が実施
会社の社宅であるため
会社社宅でもあるため自分の自由にはならない
改修が必要でないと思うから
改修にあたいする家ではないから。お金もありません
改修はしていないが設計から耐震を考えていた
危険だったので会社側で補強した
共営の団地だから
共同住宅だから
近いうちにといいながらしないまま年数が経過しています
金銭面など
経済的に無理
経費がない
建ててまがないため
建てて間もないので、必要性の有無がわからないから
建築時に行っているため
建物が軽量鉄骨であるため、改修工事をすれば強度が下がる可能性があるため
見積もりをしてもらったが金銭的に余裕がない
古いから
古い家なので耐震改修は考えていません
公営のため
高いところに物を置かないなどしていこうと思います
市の団地のため
市営住宅だから
資金がない
社宅なので

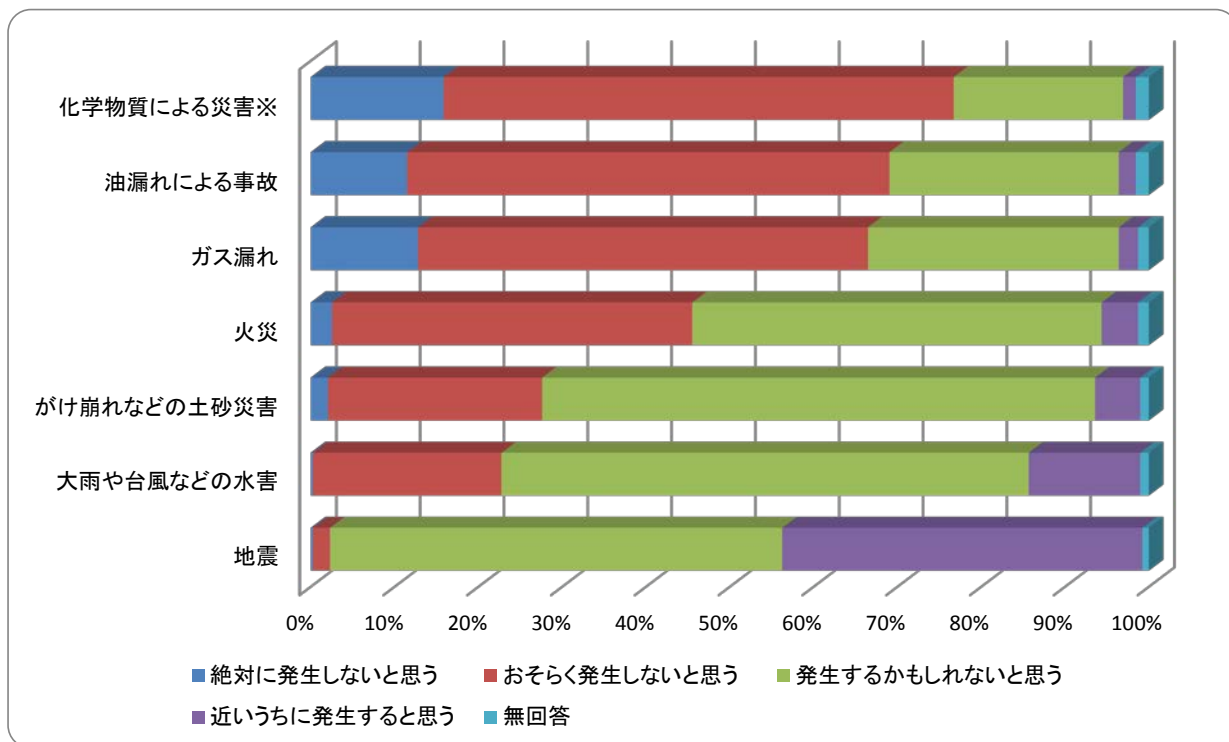
借家
十分に耐震性があると思うので
新築したから
地震が怖いから
鉄筋コンクリートなのでしていない

## 2.4 災害に対する意識に関する設問の回答傾向

### ■危機意識の傾向①（今後あなたの身の回りで発生する可能性の程度）

	絶対に発生 しないと思 う	おそらく発生 しないと思 う	発生するかも しれないと思 う	近いうちに発 生すると思 う	無回答
地震	1 (.3)	8 (2.0)	211 (54.0)	168 (43.0)	3 (.8)
大雨や台風な どの水害	1 (.3)	88 (22.5)	246 (62.9)	52 (13.3)	4 (1.0)
がけ崩れなど の土砂災害	8 (2.0)	100 (25.6)	258 (66.0)	21 (5.4)	4 (1.0)
火災	10 (2.6)	168 (43.0)	191 (48.8)	17 (4.3)	5 (1.3)
ガス漏れ	50 (12.8)	210 (53.7)	117 (29.9)	9 (2.3)	5 (1.3)
油漏れによる 事故	45 (11.5)	225 (57.5)	107 (27.4)	8 (2.0)	6 (1.5)
化学物質によ る災害※	62 (15.9)	238 (60.9)	79 (20.2)	6 (1.5)	6 (1.5)

( ) 内は%



※原発事故のような核による災害、炭疽菌事件のような生物による災害等

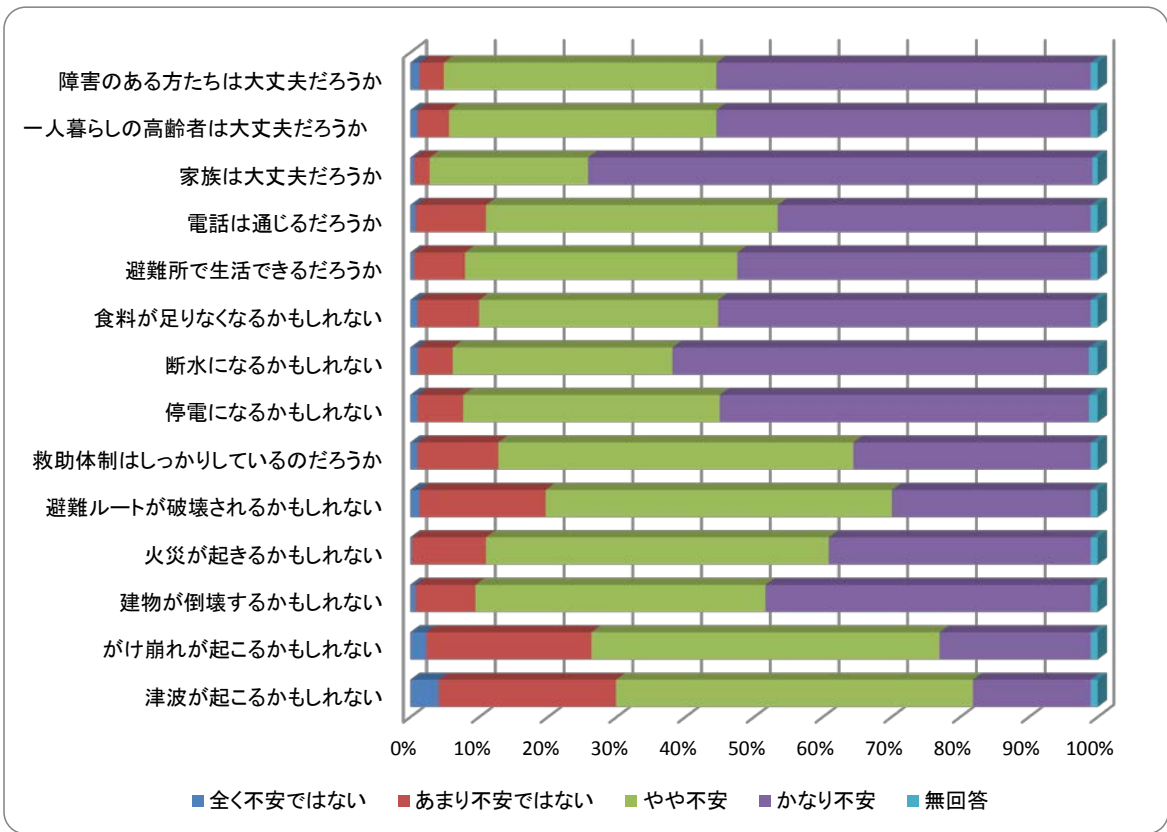
■危機意識の傾向②

(大地震が発生した際を想定して、様々な状況に対する不安の程度)

	全く不安 ではない	あまり不安で はない	やや不安	かなり不安	無回答
津波が起こるかもしれない	16 (4.1)	101 (25.8)	203 (51.9)	67 (17.1)	4 (1.0)
がけ崩れが起こるかもしれない	9 (2.3)	94 (24.0)	198 (50.6)	86 (22.0)	4 (1.0)
建物が倒壊するかもしれない	3 (.8)	34 (8.7)	165 (42.2)	185 (47.3)	4 (1.0)
火災が起きるかもしれない	1 (.3)	42 (10.7)	195 (49.9)	149 (38.1)	4 (1.0)
避難ルートが破壊されるかもしれない	5 (1.3)	72 (18.4)	197 (50.4)	113 (28.9)	4 (1.0)
救助体制はしっかりしているのだろうか	4 (1.0)	46 (11.8)	202 (51.7)	135 (34.5)	4 (1.0)
停電になるかもしれない	4 (1.0)	26 (6.6)	146 (37.3)	210 (53.7)	5 (1.3)
断水になるかもしれない	4 (1.0)	20 (5.1)	125 (32.0)	237 (60.6)	5 (1.3)
食料が足りなくなるかもしれない	4 (1.0)	35 (9.0)	136 (34.8)	212 (54.2)	4 (1.0)
避難所で生活できるだろうか	2 (.5)	29 (7.4)	155 (39.6)	201 (51.4)	4 (1.0)
電話は通じるだろうか	3 (.8)	40 (10.2)	166 (42.5)	178 (45.5)	4 (1.0)
家族は大丈夫だろうか	2 (.5)	9 (2.3)	90 (23.0)	287 (73.4)	3 (.8)
一人暮らしの高齢者は大丈夫だろうか	4 (1.0)	18 (4.6)	152 (38.9)	213 (54.5)	4 (1.0)
障害のある方たちは大丈夫だろうか	5 (1.3)	14 (3.6)	155 (39.6)	213 (54.5)	4 (1.0)

( ) 内は%

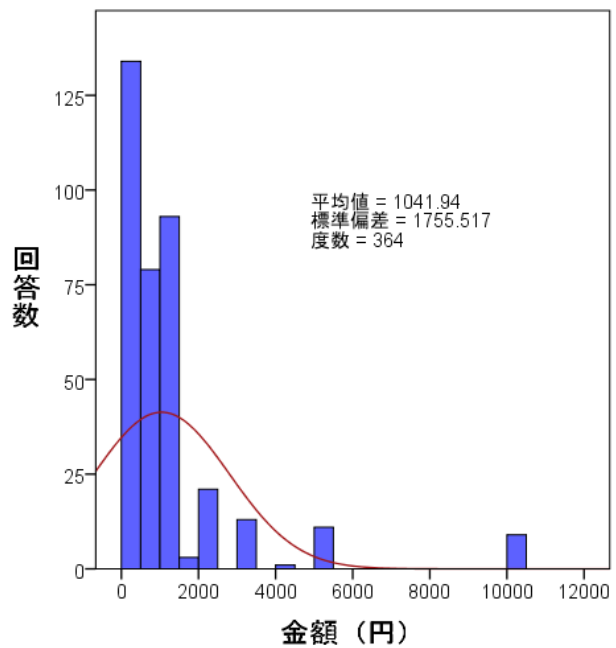




■防災事業に対する価値（金額換算）

【大地震を想定した際の不安を軽減させてくれるような防災事業に対し、月々いくらまでなら投資できるか？】

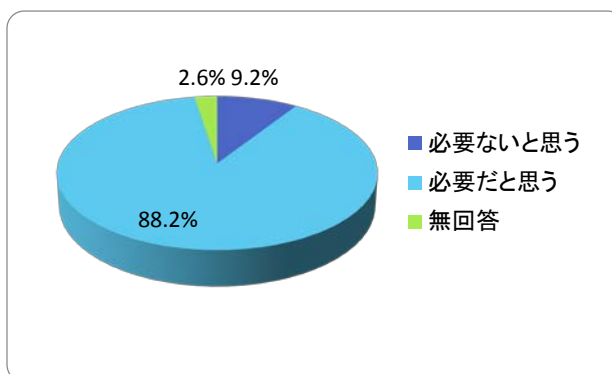
有効回答数	364
無回答	27
平均金額（円）	1041.94
標準偏差	1755.517
最低金額（円）	0
最高金額（円）	10000



## 2.5 地域防災に関する設問の回答傾向

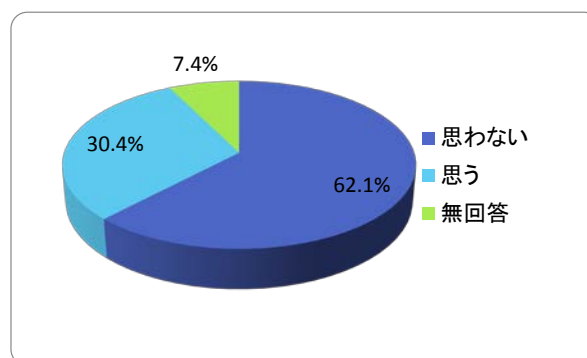
### ■ 自主防災組織の必要性

	度数	%
必要ないと思う	36	9.2
必要だと思う	345	88.2
無回答	10	2.6
合計	391	100.0



### ■ 現在の自主防災組織は、大規模災害が発生した時に有効な活動ができると思いますか？

	度数	%
思わない	243	62.1
思う	119	30.4
無回答	29	7.4
合計	391	100.0



### ■ 有効な活動ができるか否かの判断の理由

#### ① 有効な活動ができないと思う理由：

- ・あまりよく知られていないから（知らないから）
- ・あまり訓練をしていないから（していないと思うから）
- ・いざとなったら訓練だけでは、難しいと思うから
- ・お年寄りしかいないから（若い人が少ないから）
- ・どのような活動（訓練）をしているのかわからないから
- ・パニックになると思うから
- ・自分のことや家族のことで精いっぱいになると思うから
- ・運営資金が少ないから
- ・よくわからない
- ・危機意識が低いから
- ・近所付き合いがあまりないから
- ・経験があまりないと思うから
- ・行政にはあまり期待していないから（←勘違い、理解不足）
- ・知識が乏しいから

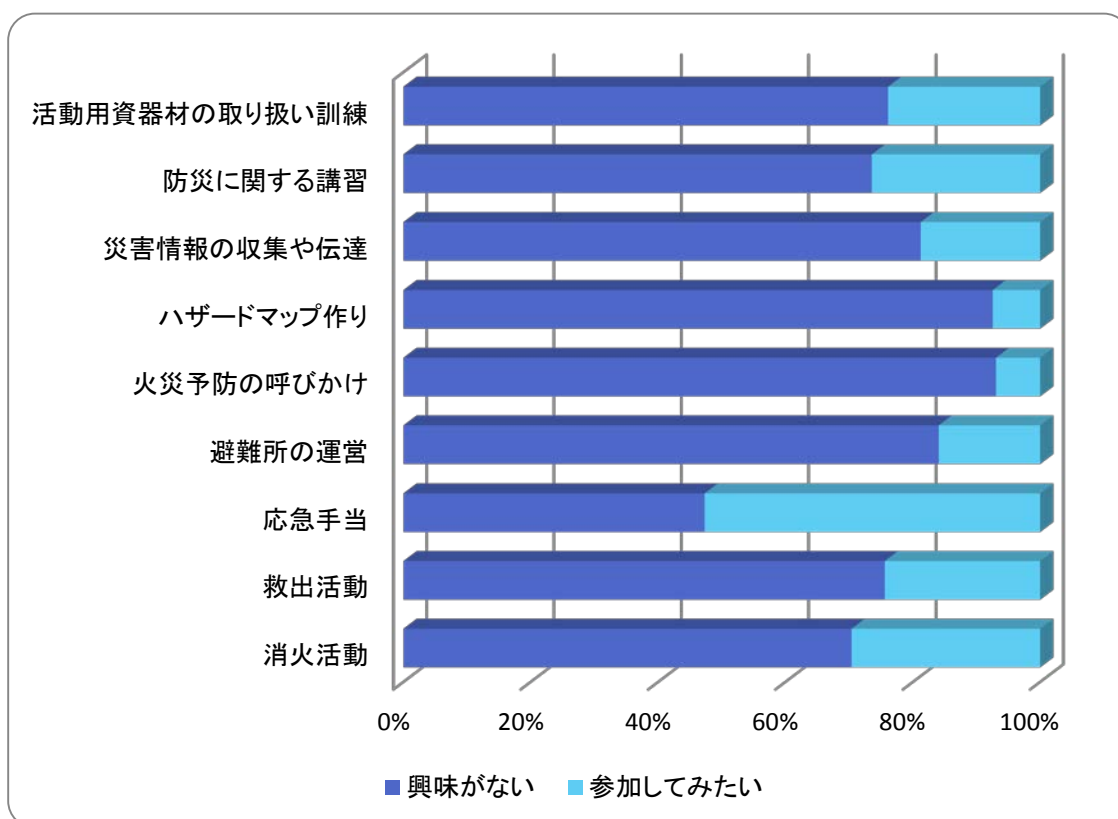
- ・参加したことがないのでわからない
- ・人員不足
- ・規模が大きすぎると、対応できないと思う
- ・練習と本番は違うから

②有効な活動ができると思う理由

- ・ある程度想定して訓練していると思うから
- ・いざというときには役に立つと思う
- ・行政だけでは限界があるところを地域の自主防災組織がなんとかしてくれると思うから
- ・そう思いたい（信じたい）
- ・そのために訓練している組織だから
- ・ないよりか、あった方がいいと思う
- ・みんなが協力すれば、いろいろなことができると思うから
- ・よくわかりませんが、期待しています
- ・地域のリーダーが必要だと思うから
- ・意識の高い人の集まりだと思うから
- ・近所の人のことや地域を知っている人たちだから
- ・訓練やいろいろな活動をしているはずだから
- ・全く何もしていない人よりも、知識や準備があるから
- ・早期の活動ができると思うから
- ・大震災等での教訓を得ていると思うから
- ・地域の情報を把握できていると思うから
- ・大規模災害であれば、小単位の地域の組織が重要だと思うから

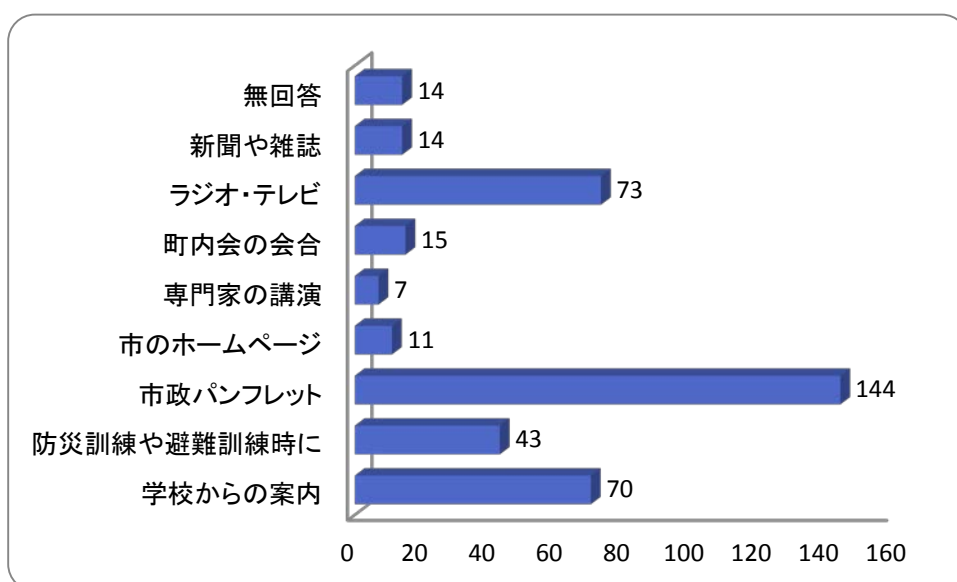
■ 自主防災組織の主な活動に対する興味（参加してみたいかどうか）

	興味がない	参加してみたい
消火活動	273 (70.4)	115 (29.6)
救出活動	294 (75.8)	95 (24.5)
応急手当	184 (47.4)	205 (52.8)
避難所の運営	327 (84.3)	62 (16.0)
火災予防の呼びかけ	362 (93.3)	27 (7.0)
ハザードマップ作り	360 (92.8)	29 (7.5)
災害情報の収集や伝達	316 (81.4)	73 (18.8)
防災に関する講習	286 (73.7)	103 (26.5)
活動用資器材の取り扱い訓練	296 (76.3)	93 (24.0)



■防災全般に関する知識や情報の提供手段として、最も有効なものとは？

	度数	%
学校からの案内	70	17.9
防災訓練や避難訓練時に	43	11.0
市政パンフレット	144	36.8
市のホームページ	11	2.8
専門家の講演	7	1.8
町内会の会合	15	3.8
ラジオ・テレビ	73	18.7
新聞や雑誌	14	3.6
無回答	14	3.6
合計	391	100.0



八幡浜市民が、情報提供手段として最も有効だと考えているものは、『市政パンフレット』であった。

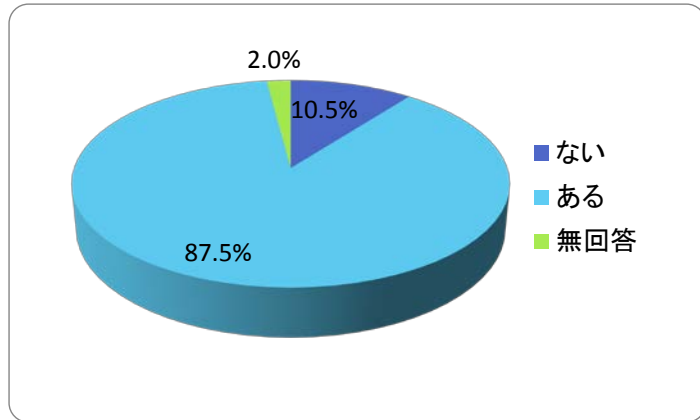
- 1位 市政パンフレット
- 2位 ラジオ・テレビ
- 3位 学校からの案内※

(※今回のアンケートは学校を通して配布しているための結果である可能性があるため、解釈には注意が必要)

■防災に関わらず、地域行事に参加した経験の有無と、参加のきっかけ

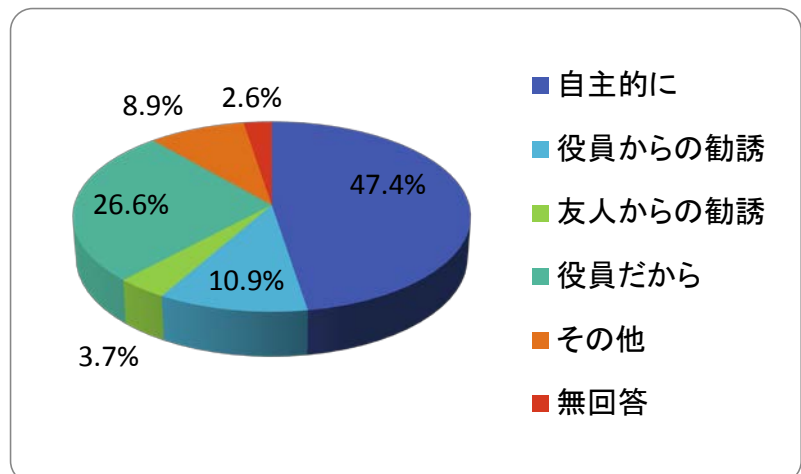
①参加経験の有無

	度数	%
ない	41	10.5
ある	342	87.5
無回答	8	2.0
合計	391	100.0



②参加のきっかけ

	度数	%
自主的に	166	47.4
役員からの勧誘	38	10.9
友人からの勧誘	13	3.7
役員だから	93	26.6
その他	31	8.9
無回答	9	2.6
合計	350	100.0



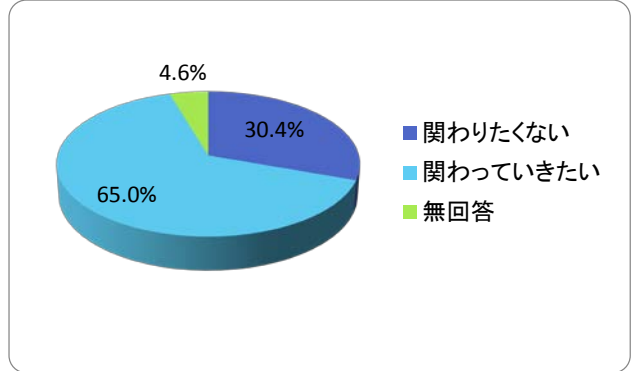
※その他の内容

- ・子供がいるから
- ・当番だから
- ・強制的に
- ・くじびきで
- ・一人一役だから

■地域の防災活動への関心の有無

(関わりたいかどうか。※既に参加している人は、今後も関わっていききたいか)

	度数	%
関わりたくない	119	30.4
関わっていききたい	254	65.0
無回答	18	4.6
合計	391	100.0



### 3 行政・自主防災組織に対する要望・意見一覧

防災への意識を高めるため、時折防災訓練などやってほしい
自主防災に限らず、もっと地域住民が協力しあえる意識づけが必要です
時間があれば参加していきたい
大切なことだとわかっているので、どんどん情報を提供してください
伊方原発が近いので不安があります
1歳の子供がいるから参加できません
災害が起こった時にどう動けば良いかのマニュアルがほしいです
ムダ、ムラ、ムリ、ダラリを無くそう3ム運動。予算は大切に使ってください
賃貸なので火災報知器など必要とされるものはありません
実際に災害が起こったとき、今の放送では非常に聞き取りにくくわかりません。できれば各家庭に防災無線があればありがたいです
各家庭に防災無線を設置したり、希望者にはインターネット配線をしたりすればよい
子供たちには体験を通して知ってほしいです
防災放送をもっと広く聞こえるようにしてほしい
安心できる世の中にしてほしい
一人暮らしのお年寄りの状況を把握してほしい
家にいるときの避難場所はわかっているが、仕事中通勤中はどうすれば良いのか、学校ではどのような対応をするのか周知してほしい
住民参加型の防災訓練の開催に力を入れていただきたいと思います
市から非常持ち出し袋などの提供あるいは販売。もし災害の発生した場合どうすればいいかパンフレット等の配布をしたらいいと思う（ゴミだしの紙のような）
防災活動全般的にもっと危機感を感じる質の高い活動を提供してほしい
災害の際に行政が機能していないのであれば自分たちの身を守る方法を教えてもらって、行政はスリム化してほしい
これからもよろしくお願いします
行政、企業、一般が参加する大規模訓練
わかりやすく理解できたらいいと思います（資料など）
市民の意見を参考に対策を考えて頂きたいです。
いざという時の連絡がしっかりとできるシステムをつくってほしい避難遅れや孤立がないように
行政にもっと要望や意見が言える窓口がほしい
年1回より年2回は防災活動を実施してほしい
公務員の方はそれなりに優遇されているのだからもしもの時などに頑張してほしい
災害が発生した場合行政は何かしてくれるのでしょうか？



お疲れ様です。今後も万一の災害時に備えてよろしく申し上げます。
強制的な参加ではなく自由参加というので都合が合えば防災活動に参加してもいいと思う
必ず起こると思って、万全の準備をお願いします
私が知らないだけで、いろいろと準備や訓練されていると思います。有難いことだと思います。
防災に関して参加できない人もいるのでパンフレットなどを配布してわかりやすく緊急時に備えるようにできたらいいと思う
完璧は無理でしょうが必要なものへの予算どりはしておいてください。期待しています。
何か月前かに行ったような自主防災訓練を毎年やったらよい。子供たちも参加できるようなやつ。

※記入内容の表現をそのまま掲載しております。

## 4 おわりに

本アンケートは、愛媛大学防災情報研究センターで作成し、八幡浜市危機管理室防災係の職員の皆様、八幡浜市教育委員会の皆様にご協力いただくことで実施できました。

また、この結果は、2011年1月30日にアンケート内容の一部の結果を八幡浜市防災講演会にて発表させていただき、本稿はその詳細を改めてまとめたものです。

本アンケートの配布・収集にご協力いただいた、小学校教職員の皆様には深甚なる謝意を表します。

アンケートの回答にご協力いただきました八幡浜市民の皆様には、お忙しいところ丁寧にご回答いただき、たいへん貴重なご意見を賜りましたことに深く感謝申し上げます。